

## 1月23日 瑞浪高校の発表会を 2年生全員が参観しました

午後から、瑞浪高等学校卒業制作・実践活動発表会が水内市総合文化センターで行われ、市内の2年生が参観しました。瑞浪北中学校の2年生も全員徒歩で文化センターに移動し、高校生の学習の成果を目の当たりにしました。

発表会は二部構成。

一部は1年生の総合的な探求の時間からの発表で、「地域と生徒が結び付く、地域連携プロジェクト」がそのテーマでした。地域との連携は中学生にとっても大切なことです。北中学校の2年生は積極的に地域と連携しようとしている高校生の発表から、今後の自分たちの活動のヒントを見つけたようでした。



二部は生活福祉科の3年生たちが、それぞれの分野での専門的な学びを発表しました。ライフインテリア、調理、福祉、ファッションテクニカルがその分野です。

調理コースの発表では、「塩分の特徴と減塩についての研究」をテーマとし、現代人の健康を改めて考えさせる内容になっていました。利き手を飽きさせない工夫も盛り込まれており、質問に答えた

観客には手作りのお菓子がプレゼントされました。北中生も積極的に参加し、多くの生徒が進んで挙手していました。

最後のファッションテクニカルコースの発表には言葉は要りません。これまでに製作したグループ作品個人作品の衣装をファッションショー形式で披露しました。色鮮やかな衣装、斬新なデザイン、堂々と衣装をアピールする生徒たちの姿に中学生は真剣な目を注いでいました。



目標をもち、それに向かってひたむきに努力を重ねる高校生の姿は、これから進路に向かっていく中学生に大きな刺激を与えました。

